

第6回 親子会議報告 (2013. 3. 7)

堅倉小学校

平成24年度第6回親子会議へのご協力、ありがとうございます。
今回の親子会議のテーマは「**来年度の抱負**」でした。会議の様子を紹介します。

お子さんをほめてあげたいこと

(低学年)

元気に楽しく学校に行けたこと／元気良く「はい」と返事ができるようになったこと／自主学習や読書も、親が見ていない間に進めているところ／休みの日も早寝早起きの習慣が身に付いたこと／学校の準備が一人でできるようになったこと／授業参観で恥ずかしがらずに発表できるようになったこと／帰宅後すぐに宿題に取りかかれるようになったこと

(中学年)

手洗いやうがい、生活習慣に気をつけて、学校をほぼ休まずに行けたこと／家で決めたテレビは金、土、日だけという決まりを1年間守れたこと／少しずつ嫌いな食べ物を食べるようになったこと／自主勉をがんばったこと／(登校班の) 班長さんをしっかり務められたこと／苦手な漢字に対して逃げずに克服できたこと

(高学年)

勉強をがんばったこと／黙っていても米とぎをしておいてくれたり、洗濯物を干してくれたりと、後ろ姿がたくましく大きく見えたこと／集会での司会や作文発表など大変なことを自分から進んでやったこと／毎日自主勉をがんばった。そのおかげでテストでも良い成績を出せたこと／学校での出来事をうれしそうに笑顔で話すことが増えたこと

低学年では、生活面で親から自立してきた子どもたちの姿を、そして中学年では自律しようとがんばっている子どもたちの姿を、そして高学年では人とのかかわりや、思いやりを表現している子ども達の姿をほめてあげたいと考えている方が多かったようです。保護者の方々が子ども達の発達段階をきちんと見てほめていることに感動しました。

来年がんばりたいこと

(低学年)

自分のことは自分でできるようにする／月例テスト100点／自転車を乗れるようにする／算数の問題を速くとけるようにする／自分で考えて行動できるようになる

(中学年)

勉強とクラブをがんばる／きちんとあいさつをする／帰ってきたらすぐ宿題をする／サッカーで先発に出る／本を300冊以上読む／算数のテストで100点をとる

(高学年)

勉強／下級生の子にやさしくしてあげる／英検／サッカー／空手／陸上記録会／低学年のお手本になるようにがんばる／友達を大切に作る／一日も休まずに登校する

第6回親子会議の感想・・・

(大人の感想)

小学校はイベントが多く、その度に成長を感じました／親子で話をしていると話題が広がり、話が絶えませんでした／ほめられてとてもうれしかったようです／来年も自分で決めた目標に向かって努力し成長してほしいです／これからも良いところはたくさんほめてあげたいと思いました／一年の内にたくさんの変化があったことを改めて知ることができました。忙しい毎日の中で、なかなか気付いてあげられなかったことを恥ずかしく思います／会話の中でも楽しかったこと、嬉しかったことがたくさん聞けて、疲れも吹き飛びます／注意しない日はないくらい怒ったり、心配したりの一年だったような感じですが、ほめてあげたいことを別な紙に書き出してみたらシートに全て書けないくらいたくさんあって、それだけ子どももがんばっていたんだなあと思えました

(子どもの感想)

2年生になって早く親子会議をやりたいです／がんばったことをほめられるとうれしいし、気持ちがいいのでいっぱいほめてほしい／目標ができたのでそれに向けてがんばりたい／お母さんなどが自分のことをそんなふうに思っているのかがわかったし、1年間を振り返って良かった

子どもの感想に「こんなことをほめたいんだなと思った。(なので)またその事をがんばってほめてもらおう、と思った」とありました。人は、期待され、認められ、感謝されてほめられ、伸びていくものです。そしてそのためにはお互いのことを良く知らなければなりません。親子は身近にいる時間が長いのでお互いのことを良く知っていると思いがちですが、話してみても初めてわかった、気付いたということが割合多いんだなあ、シートを読みながら思いました。